

ため池の耐震対策による地域の安全確保

5か年加速化対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要 要：防災重点農業用ため池である上谷地中堤の耐震対策を実施したことにより、令和7年12月8日の青森県東方沖地震において最大震度6弱を観測したものの、ため池の決壊による下流の浸水被害を未然に防止した。

対策名：2 防災重点農業用ため池の防災・減災対策＜5か年加速化対策＞【農林水産省】

■ 事業主体：青森県

■ 実施場所：青森県上北郡おいらせ町

■ 事業概要：

地震による堤体決壊時の下流の浸水被害を防止するため、防災重点農業用ため池である上谷地中堤の耐震対策を実施

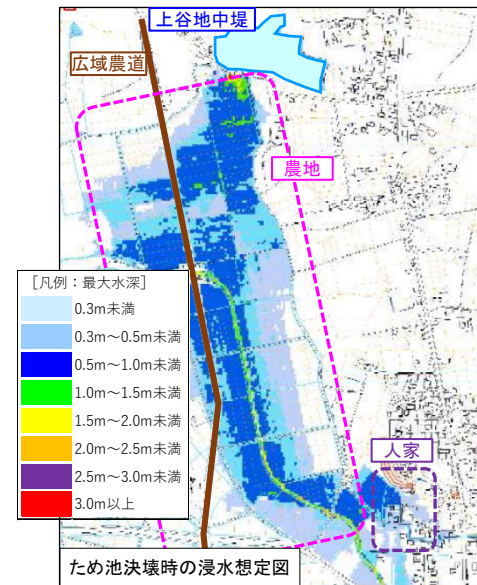
■ 事業費： 約2億円

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
農村地域防災減災事業	堤体工	約2億円	R3～R7
うち5か年加速化対策		約1億円	R4～R5

■ 効果：

令和7年12月に発生した青森県東方沖地震において、上谷地中堤が位置するおいらせ町では最大震度6弱を観測したものの、耐震対策が完了していたことで、ため池の決壊による下流の浸水被害等を未然に防止した。

ため池決壊によるリスク



現状

○ため池の下流には農地のほか、交通量の多い道路や人家などあり

地震によるため池の決壊

想定される被害

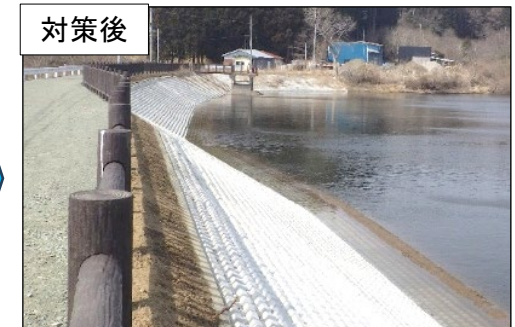
○農地の浸水・土砂流出・干ばつ被害
○人家など建屋の浸水・損壊

耐震対策により災害リスクを低減

ため池の耐震対策の実施



対策中



対策後

耐震対策(地盤改良)を実施